

発信中!!
旬なネタ(情報)


Instagram


Facebook

- ・区のイベント情報の告知、報告
- ・情報発信チームによる区の魅力紹介(食、名所、人など)

- ・区の取り組み
- ・地域の活動の紹介
- ・区長参加行事の紹介

2/1
2026
令和8年

やはた東

編集 八幡東区役所総務企画課 ☎661・0039 FAX681・0314

- 時間は24時間表記。
- 料金について記載のない催しは入場無料(参加無料)。
- はがき・往復はがき・電子申請の応募方法は11ページを参照。

申=申し込み 問=問い合わせ
共通=共通の内容 担=市の担当課
ネット=ネット窓口(電子申請)

無料相談

法律人権相談 弁護士か人権擁護委員が応じます。2月5日(休)13時30分～16時30分、八幡東区役所で。先着12組。申2月4日8時30分から八幡東区役所総務企画課 ☎661・0039へ。

交通事故相談 交通事故相談員が応じます。2月16日(月)10～16時、八幡東区社会福祉センター(西丸山町)で。申2月13日15時30分までに安全・安心相談センター(交通事故相談) ☎582・2511へ。事前に予約が必要。

行政相談 行政相談委員が応じます。2月19日(木)13～15時、八幡東区社会福祉センターで。問八幡東区役所総務企画課 ☎661・0039へ。

税務相談 相続税、贈与税、所得税、その他税金に関する相談に税理士が応じます。2月23日(祝)10～15時、八幡税理士会館(平野二丁目)で。先着32組。申2月3日から九州北部税理士会八幡支部 ☎681・0044へ。担財政・変革局課税第一課 ☎582・2033。

福岡県ママと女性の就業支援センターの出張相談 働きたい女性の相談に、専門コーディネーターが応じます。2月



24日(火)10時10分～15時10分、子どもの館(黒崎駅西側、コムシティ7階)で。対象は女性の求職者。定員4人。申2月4～19日に福岡県ママと女性の就業支援センター ☎533・6637へ。

高齢者等住宅相談 介護の必要な高齢者や障害のある人などのための住まいづくりや住宅改造など。八幡東区役所で。随時。申事前に八幡東区役所「高齢者・障害者相談」コーナー ☎671・4800へ。

親子体操教室「コアラくらぶ」

リズムダンスや運動遊びを親子で体験します。2月16日(月)10時30分～11時30分、レインボープラザ(中央二丁目)で。対象は1歳以上の未就学児と保護者。先着10組程度。受講料1組200円。飲み物(水分補給)とタオルが必要。申2月4日から北九州市福祉事業団 ☎682・0007へ。

肩痛・膝痛予防体験教室

痛みの軽減や予防のためのストレッチ、軽度の筋力トレーニングなどを行います。▶肩痛予防体験教室=2月17日(火) ▶膝痛予防体験教室=2月19日(木)。共通 11～12時、桃園武道場(桃園三丁目)で。先着各日10人。受講料

「皿倉山サテライト」ニュース vol.3 問八幡東区役所総務企画課 ☎681・0387

「やはた観光酒場」 inレインボー広場 本格カキ小屋、好評開催中!

今が旬の「豊前海一粒かき」を炭火で焼いて楽しみましょう。2月13日(金)18時30分～20時30分は人気バンドによる無料ステージイベントもあります(カキ小屋は有料)。

開催日 3月8日(日)までのおおむね毎週金・土・日曜日の12(金曜日は17時から)～21時(日曜日は17時まで)

場所 レインボー広場(中央二丁目)



▲フотスポット(レインボー広場)

500円。申2月3日から桃園スポーツ施設管理事務所 ☎080・8364・1234へ。

山田地域交流センターの催し

人権啓発フェスティバル いずれも2月21日(土)。▶講演会「笑いと健康」=講師は鷹鳥屋神社宮司・矢野大和さん。10～12時 ▶作品展示=講座生などの作品。10～15時。共通 詳細は山田地域交流センター(小倉北区篠崎五丁目、☎581・4159)へ 問を。

カゴ編みバッグ作り講座

3月3～24日の毎週火曜日(全4回)13～16時、山田地域交流センターで。対象は18歳以上。定員10人。材料費2000円。はさみ、のり、メジャー(定規)などが必要。申往復はがき(1人だけ)に基本事項を書いて2月15日までに同施設(〒803-0861小倉北区篠崎五丁目9-1、☎581・4159)へ。

健康だより

①マタニティクラス2課 妊娠の経過、出産・育児の準備、妊婦体操など。2月27日(金)13時10分～15時30分、八幡東区役所で。対象は妊娠16～35週の妊婦とパートナーや祖父母。定員7組。母子健康手帳が必要。

②離乳食教室(前期) 離乳食の話と実演・試食、個別相談。3月4日(火)13時15分～15時、八幡東区役所別館で。対象はおおむね生後6カ月までの乳児と保護者。定員10組。母子健康手帳が必要。

野生鳥獣に餌を与えないで!

ハトやスズメ、イノシシなどの野生鳥獣は、自然の中で自ら餌を探し生きています。野生鳥獣への餌やりは、絶対にやめましょう。

◆なぜ餌をやってはいけないの?

- 市街地に多くの鳥獣が集まり、フン害や鳴き声による騒音など、生活被害や農作物への被害が起こります。
- 餌を与えることで、人からの食べ物に依存したり、人なれが進み食べ物を求めて街に頻繁に出没し徘徊します。
- 野生鳥獣の餌となるようなごみ・ペットの餌を外に放置していると、野生鳥獣を誘ってしまう原因となりますので、放置せずに片付けましょう。

◆野生鳥獣はペットではありません

野生鳥獣との触れ合いは、一見好ましい光景のように思えますが、野生鳥獣は自然の中で生活しています。不用意な接触は人的被害などの原因となります。近づきすぎたり捕まえたりしないでください。

問八幡東区役所総務企画課 ☎661・0039へ。

